

令和5年度 第2回 若葉区民対話会

(みつわ台地区町内自治会連絡協会)

開催：令和5年11月19（日）

〈次第〉

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 意見交換

「地域の問題や課題」というテーマで意見交換を行った。

〈意見交換の概要〉

- 1 源町から愛生町に向かうバス道路に草が生い茂って道路にせり出しており、子供の通学や高齢者の歩行が危険である。雑草をきれいにしていきたい。

区長）通学路であれば、関係部署や保護者で毎年点検しているエリアかと思うが、まずは現場の状況を確認させてもらう。民地であれば所有者にお願いするなど、状況によってできることを考えていく。

- 2 中央区と若葉区で自治会とNPOを結びつける施策がとていい。
 - ①自治会役員は近くにどのようなNPOがあるのか知らない。
 - ②NPOは定款でできることが決められているため、定款にうたわれていないと自治会との連携はできないのではないかと。など課題はあるが、とていい制度と思うため、ぜひ継続してほしい。

区長）連携先を探しているNPOは多くある。そのような情報を集めてマッチングすることが区役所の役割だと考えている。

- 3 自治会の活動ではないが、月 2 回、ひきこもりの子供たちに向けてフリースペースを作っている。地域活性化支援事業の補助金申請を検討中。上限は 20 万円。精神保健福祉課が扱っている補助金は初年度 5 万円、2 年目以降は 3 万円だった。この違いは何か。もう少し不均衡をなくしてはどうか。

区長) 精神保健福祉課の補助金が詳しく分からないが、よりいい制度にできるよう同課とも意見交換していく。

- 4 お祭りができた地域とできない地域があると思う。子どもたちにふるさとを残すために、祭りに関する補助金も検討してほしい。

区長) 市も予算が限られているため新設の補助制度創設はハードルが高いが、実現するとすれば、たとえば既存事業を見直し、その予算を新しい補助制度に充てるようなことをしないと難しいと思う。区連協要望として出してもらえると議論しやすいため検討いただきたい。

- 5 京葉道路が大変混雑している。船橋方面は混雑が解消されているが、こちら側は JCT が宮野木しかなく集中してしまい事故も起こる。何かしら改善をしてほしい。また、東金道路から佐倉までバイパスを作るなど、区としても要望を関係機関に出して欲しい。

区長) 国・県レベルの大きな話であるため、市としてできることには限りがあるが、区連協要望として出してもらえると議論しやすいため検討いただきたい。

- 6 市政だよりをよく見ているが、知らない補助金制度も多い。たとえばバス旅行に助成金が出るような話も聞いた。高齢化により移動手段が課題になっている。免許返納すると何か助成金などはあるのか知りたい。例えば、タクシー代補助など。

区長) 市の補助制度は現在ない。免許を返納しようか迷っている方に向けて、判断の手助けになるような支援はしている。警察などの取り組みがあるかもしれないため、改めて調べて報告する。

- 7 祭りをやったがマンネリ化している。盆踊りをしようとしても指導者もいない。出し物は何をすればいいか、他の自治会でどのような祭りを行っているかなど、参考情報がない。マンションの自治会は、1 年交代であり、次に回ってくるのは 10 年後のため知識が引き継がれない。区で他の祭りの開催手法や出演団体など情報支援をもらえるとありがたい。

区長) 区で情報をまとめ、皆さんに提供できると非常に有益だと思う。考えてみる。

8 今後のみつわ台地区の方向性は、区としてどのように認識しているか。

区長) 大雨の冠水等、何ができるか検討しないとイケない。

別地区になるが、雨水と汚水が混ざっている箇所がある。これも検証して改善しないとイケない。経験した災害を教訓にして、次はないように改善していくことが重要と考えている。

また、調整池のしゅんせつ後は、以前と比べみつわ台大通りが冠水することが少なくなったが、まだまだ心配されている方もいる。引き続き、原因を究明し、対策を講じるよう所管部局とお願いをしていく。